

あき

ななくさ

9月7日（木）秋の七草

はる ^{ななくさ} 春の七草は、いちがつ た ひと おお 一月に食べる人が多いか
 らか、し ひと おお おも 知っている人が多いと思います。
 あき ^{ななくさ} 秋にも七草があるのを知っていますか。



^{やまのうえのおくら} 山上憶良 ^{かじん} という歌人がつくった、二
 つの ^{わ か ゆらい} 和歌が由来だそうです。その ^{わ か} 和歌とは、^{つぎ} 次の ^{しゅ} 2首です。

あき の 秋の野に ^さ 咲きたる ^{はな} 花を ^{およびお} 指折り
^{かぞ} かき数えれば ^{ななくさ} 七種 ^{はな} の花

^{はぎ} 萩の花 ^{はな} 尾花 ^{おばなくずばな} 葛花 ^{なでしこ} が花
^{おみなえし} 女郎花 ^{ふじばかま} また藤袴 ^{あさかお} 朝貌が花

^{おばな} 尾花は、ススキです。 ^{あさかお} 朝貌は、キキョウです。

あき ^{ななくさ} 秋の七草は、

①ハギ ②ススキ ③クズ ④ナデシコ

⑤オミナエシ ⑥フジバカマ ⑦キキョウ

です。あき ^{ななくさ} 秋の七草は「目で味わう」と言われています。ぜひ調
 べてみて ^{くだ} 下さい。そして、^{じっさい} 実際に見られるよう、^{さが} 探してみ
^{くだ} 下さい。 村越 新